

事務事業名		介護基盤緊急整備等特別対策事業			会計	一般会計					
課等名		介護高齢課			事業種別	政策		開始	21	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	35	高齢者福祉の推進							
目的	対象(誰・何を)	飯田市の高齢者			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	住み慣れた地域で暮らし続けることができるようにする				65歳以上の高齢者数			29671		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	整備施設数					5				
	定性目標										
	事業概要										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 地域密着型サービス施設の整備 第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画における施設整備 増加し続ける認知症高齢者のため、認知症グループホーム、認知症対応型 デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護支援事業所の整備 に向け、介護保険事業者に対する説明会開催。整備計画書受理、審査。県 へ施設整備に係る協議書提出。 平成24年度は第5期計画当初のため、事業者に対して地域密着型施設整備 予定事業者の公募を実施し、施設整備事業者を決定。				1	整備施設数		1	施設		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		19,822	0	0	0	(県)介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金(国10/10)					
国庫支出金											
県支出金		19,822									
起債											
その他											
一般財源											
人件費計(千円)②		0		36							
正規職員所要時間				10							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		19,822	0	36	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り	第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の初年度であり、計画に基づく平成25年度中の施設整備事業者の公募を実施し事業者を決定した。										
改革改善の考え方	①問題点	認知症高齢者の増加に伴う介護体制及び施設の整備が求められている。									
	②改革提案	認知症高齢者の介護を全て施設で対応することはできない。そのため在宅での介護と施設介護を組合せることで、住み慣れた地域での在宅介護中心の生活を継続維持できる。									